

若葉の季節に

校長



若葉の美しい季節となりました。校庭の木々の優しい色の若葉を見ていると心が穏やかになります。新しく生まれ変わった柔らかい若葉は、これから夏の日差しや雨風をいっぱい受けて、たくましく育っていくのでしょうか。1年を通して変わっていく木々の姿は、この4月から自分の目標をもち成長していく子どもたちの姿と重なって見えます。先日は、保護者の皆様に授業参観・懇談会に来校いただき、誠にありがとうございました。授業参観では、子どもたちが新たな学年・学級での生活に生き生きと取り組んでいる姿をご覧いただけましたことと思います。また、平成30年度の学校・学年・学級の経営目標及び経営方針をご説明いたしました。今年度も、学校だより臨時増刊号でご紹介させていただきました全教職員が、力を合わせて子どもたちのために尽力いたします。どうぞよろしくをお願いいたします。

さて、いつの時代にあっても学校は、未来を切り拓く子どもの夢にあふれ、自立に向かう子どもたちの豊かな学びや確かな育ちがある場でなくてはなりません。そのために、学校は、自らの夢を実現させようと、目を輝かせながら学ぶ子どもたちの良さを生かし、可能性を引き出し、未来をたくましく生きる力を育む、大切な成長の場でありたいと思います。また、子どもたちが、人としての生き方について考えを深め、自己を磨き、互いを認め合い、支えあって生きる、豊かな人間関係を築く場であってほしいと思います。

私たち教職員は、「教育は人づくりであり、子どもが輝く未来づくりである」との考えに立ち、次代を担う子どもたちの将来を見据えながら、子どもの目線に立った教育を推進し、学校教育を充実させ、子ども一人ひとりが輝く学校づくりを目指していききたいと思います。また、そのために、私たちは、日々の教育活動の中で、子どもにかかわり、寄り添い、子どもの大切な夢を共有しながら、「自ら学び、心豊かにたくましく国際社会を生きぬく児童生徒の育成」に努めていきたいと考えています。



すすんで挨拶ができる人に

朝、正門に立って挨拶をしていると、にっこりと笑顔で挨拶をしてくれる子どもや、私より先に元気な声で挨拶をしてくれる子どもがいます。私が、子どもたちからエネルギーをもらって心が温かくなる瞬間です。今年度も本校は、4月から生活指導の重点として「挨拶の向上」に取り組んでいます。朝のグリーンゲートでは、中学部生徒が、挨拶運動を継続的に行っています。

挨拶は、礼儀の基本であり人間関係を築くコミュニケーションの第一歩でもあります。子どもたちには、挨拶を、①「明るく元気よく」、②「相手の目を見て笑顔で」、③「自分から進んで」、④「心を込めて」することを身に付けてほしいと思います。子どもたちの学年によっては、形から入り、体感的・段階的に挨拶の良さやすばらしさを身に付けていくことも必要だと思います。また、教職員自らが良い手本となり、率先垂範してまいります。子どもたちの心を育てながら、より素晴らしい挨拶が交わされる学校となるよう学校全体で取組を進めます。また、習慣化を図るためにも、保護者の皆様のご協力をいただきながら、連携して子どもたちを育てたいと考えます。

何よりも安全第一で

本校では、今年度も4回の避難訓練を実施して、児童生徒の危機管理意識の向上に努めてまいります。

その1つである不審者対策避難訓練を5月23日(水)に実施します。訓練後に、安全への心構えや命を守るための行動について、セコムの方から全校児童生徒に話をさせていただくことで、児童生徒の発達段階に応じた危険回避能力を育み、危機管理意識をさらに高めさせていきたいと考えています。

また、子どもたちを安全に避難させるためには、教職員の迅速・適切な情報の共有及び行動連携が必要です。放課後には職員研修を実施し、在英国日本国大使館警備・防犯担当の方々から避難訓練の講評及び助言をいただくことになっております。いただいた講評や助言を生かし、これからも学校の安全対策の徹底に努めていきます。

生徒会オリエンテーション



4月16日（月）に中学部新1年生を対象とした生徒会オリエンテーションが児童生徒会室で行われました。生徒会オリエンテーションは、生徒会の活動内容を新1年生に紹介することを目的としており、紹介する側の生徒会役員は1年生に少しでも活動内容を理解してもらおうと丁寧に説明していました。そんな生徒会役員の説明を新1年生は真剣な表情で聞き、専門委員会ごとの特色について理解しようとしていました。それぞれの専門委員会の紹介が終わると、新1年生から大きな拍手がおこり、生徒会役員は晴れやかな表情を浮かべていました。この日に向けて生徒会役員は、2月から、プレゼンテーション資料の作成や、発表原稿の作成、冊子原稿の作成に取り組んできました。自分たちの説明が後輩たちにうまく伝わったことや、先輩たちから引き継いできたバトンを丁寧に後輩たちにつなげることができたことを喜んでいました。今後も、中学2・3年生をリーダーとしたより良い生徒会活動が行っていきけるよう支援していきたいと考えています。

オリエンテーションは、生徒会の活動内容を新1年生に紹介することを目的としており、紹介する側の生徒会役員は1年生に少しでも活動内容を理解してもらおうと丁寧に説明していました。そんな生徒会役員の説明を新1年生は真剣な表情で聞き、専門委員会ごとの特色について理解しようとしていました。それぞれの専門委員会の紹介が終わると、新1年生から大きな拍手がおこり、生徒会役員は晴れやかな表情を浮かべていました。この日に向けて生徒会役員は、2月から、プレゼンテーション資料の作成や、発表原稿の作成、冊子原稿の作成に取り組んできました。自分たちの説明が後輩たちにうまく伝わったことや、先輩たちから引き継いできたバトンを丁寧に後輩たちにつなげることができたことを喜んでいました。今後も、中学2・3年生をリーダーとしたより良い生徒会活動が行っていきけるよう支援していきたいと考えています。

自分の命を自分で守るために



1学期が始まって間もない4月16日（月）に第1回避難訓練を行いました。今回は家庭科室からの火災を想定した訓練です。新学年、新教室になり、新1年生を含むたくさんの転入学生を迎えたこの時期に避難経路や避難場所の確認をすることはとても重要なことです。訓練の前には各教室で、落ち着いて行動することの大切さを学びました。訓練が始まると、全児童生徒が、避難の際の合い言葉「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない、ちかづかない」を守り、迅速な避難行動ができました。

1学期が始まって間もない4月16日（月）に第1回避難訓練を行いました。今回は家庭科室からの火災を想定した訓練です。新学年、新教室になり、新1年生を含むたくさんの転入学生を迎えたこの時期に避難経路や避難場所の確認をすることはとても重要なことです。訓練の前には各教室で、落ち着いて行動することの大切さを学びました。訓練が始まると、全児童生徒が、避難の際の合い言葉「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない、ちかづかない」を守り、迅速な避難行動ができました。

入学したばかりの1年生も担任引率のもと、落ち着いて真剣に取り組むことができました。

本校では、年間4回の避難訓練を実施します。在外という環境において、非常時に子どもたちの安全を守るため、また「自分の命を自分で守る」という意識を子どもたちの中に育てるためにこれからも指導していきたいと思います。ご家庭でもこれを機会に非常時に家族一人ひとりがどのように行動し、どのように安全を確保するのか等、話し合っていたいただければ幸いです。

ようこそロンドン日本人学校へ



4月25日（水）に小学部の「1年生を迎える会」が開かれました。1年生は、色とりどりの花道を通して、6年生に優しく手を引

かれながら入場しました。

はじめに、2年生から6年生までが、それぞれの学年ごとに1年生を歓迎する出し物を披露しました。2年生は、「親切戦隊2ネンジャー」になって、1年生が困った時には優しく手助けする様子を音楽に合わせて楽しく紹介しました。3年生は、1年生が楽しい気持ちになるように、「UFO」の曲に合わせて元気よくダンスを踊りました。4年生は、「やってみよう」の音楽に合わせて、縄跳びパフォーマンスを発表しました。5年生は、迫力あるソーラン節を踊り、元気なかけ声と息の合った踊りを披露してくれました。6年生は、ダンスを発表した後、「大切なもの」を合唱して、これから1年生と大切な思い出をつくっていきたいという思いを届けました。

最後に、1年生が元気な声で「ドキドキドン1年生」を合唱しました。元気な歌声からは、「これから頑張るぞ。」「学校が楽しみだな。」という気持ちが伝わってきました。各学年の出し物には1年生を歓迎する気持ちが表れていて、心温まる素晴らしい1年生を迎える会になりました。